

日常を変える 啓発や教育を考える ～世間話や雑談と人権研修のつなげ方～



最近な〇〇さんのとこ子、結婚しはったんやって。
で、調べはったんやけどなんもでへんかってんって。そうなんや～ よかったなあ。

こんな言動にであったとき、あなたならどうしますか？
ふだん取り組んでいる人権啓発や人権教育は、
こうした日常の場面に向き合う力を育むものになっているでしょうか。
研修の中で考え深めた学びを日常とつないでくためには
どのような取り組みが必要なのか、ともに考えていきます。

■日時 2015年 **10 3** 月 日(土) 13時半～16時半

■会場 HRCビル第1研修室(大阪市港区波徐4-1-37)

■参加・資料代・消費税 2,160円 / ■申込み 裏面をご覧ください。

■講師 **栗本 敦子**さん (Facilitator's LABO (えふらぼ))

森 実さん (大阪教育大学)

- 内容 ①世間話や雑談をもとにしたワークショップ体験
②世間話や雑談の分析

【主催 一般財団法人大阪府人権協会】

人権に関する啓発と相談・支援、その人材養成とネットワークづくりに取り組み、
人権が尊重される豊かな社会の実現をめざしています。

